【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和4年7月11日(2022.7.11)

【国際公開番号】WO2021/053736
【出願番号】特願2021-546094(P2021-546094)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｒ 25/24(2013.01)
Ｂ６２Ｈ 5/20(2006.01)
Ｇ０６Ｑ 50/10(2012.01)
Ｅ０５Ｂ 49/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｒ 25/24
Ｂ６２Ｈ 5/20
Ｇ０６Ｑ 50/10
Ｅ０５Ｂ 49/00 Ｊ

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月19日(2020.6.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
て、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されているか否かに基づいて、車両の始動を制御することができる。
［００３１］
本発明の第１０の観点に係る車両制御方法によれば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されているか否かに基づいて、車両の始動を制御することができる。例えば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されていることに基づいて、車両の始動を停止することができる。
［００３２］
本発明の第１１の観点に係る車両制御システムによれば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されているか否かに基づいて、車両の始動を制御することができる。例えば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されていることに基づいて、車両の始動を停止することができる。
［００３３］
本発明の第１２の観点に係るプログラムによれば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されているか否かに基づいて、車両の始動を制御することができる。例えば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されていることに基づいて、車両の始動を停止することができる。
［００３４］
本発明の第１３の観点に係る記憶媒体によれば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されているか否かに基づいて、車両の始動を制御することができる。例えば、車両の始動操作が検出された場合に、鍵が収納されていることに基づいて、車両の始動を停止することができる。
図面の簡単な説明
［００３５］
［図１］シェアリングサービスのシステム構成を示す図である。

[図２] 車両のブロック構成を示す図である。
[図３] 収納ボックスのブロック構成を示す図である。
[図４] 携帯端末のブロック構成を示す図である。
[図５] サーバのブロック構成を示す図である。
[図６] シェアリングサービスのシステムの動作を示す図である。
[図７] シェアリングサービスのシステムの動作を示す図である。
[図８] シェアリングサービスのシステムの動作を示す図である。
[図９] シェアリングサービスのシステムの動作を示す図である。